

令和5年度地方創生交付金の効果検証について

地方創生拠点整備交付金

担当課	事業名	事業内容	成果	実績額 (R4工事費)	重要業績評価指標 (KPI)	R5目標値	R5実績	達成率	外部有識者からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針
政策広報課	道の駅「蓮如の里あわら」整備事業	北陸新幹線芦原温泉駅開業に合わせ、福井県の北の玄関口、石川県の南の玄関口として、単なる通過点ではなく、目的地となる、道の駅「蓮如の里あわら」を吉崎地区に整備する。また、地域振興施設についても地域の核として持続可能な管理運営手法を検討し、実施する。	開駅初年度ということもあり話題性があったため、吉崎の観光客数が増え、道の駅の利用客数、売上も多かった。	353,114,900円	道の駅の年間利用客数	325,000人	415,558人	127.9%	総合戦略のKPI達成に有効であった。	令和6年3月に開業した「北陸新幹線芦原温泉駅」と「あわら温泉街」、そして「道の駅」の3地点を結び、市内全域の周遊性を高め、あわら市全域の活性化を推進する。また、様々な催しを開催することで、注目を集め、利用者の増加に務め、飲食やお土産の新メニュー開発等で定期的な話題提供に努める。
					道の駅の年間売上高	133,000,000円	205,155,728円	154.3%		
					吉崎の年間観光客数	373,625人	395,300人	105.8%		